



## 台風18号における砂防施設の効果について(速報)

### ～小水無沢第1砂防堰堤上流で発生した土石流を捕捉～

平成25年9月16日の台風18号による大雨において、八幡平市松尾寄木に平成23年度に岩手河川国道事務所で施工した「小水無第1砂防堰堤」上流域で土石流が発生しました。

小水無沢第1砂防堰堤では土砂(約8,000m<sup>3</sup>)と流木(約500m<sup>3</sup>)を捕捉し、下流の八幡平市道(パノラマライン)及び住宅地等の土石流災害の発生を防止しました。

- ・ 台風18号は、平成25年9月16日に岩手県に最も接近し、県内全域で大雨となり、各地で被害が発生しました。
- ・ 岩手河川国道事務所で設置している東八幡平雨量観測所においても、16日8時頃より雨が降り始め、同日18時までの10時間で204mm、1時間最大では43mmの降雨が観測されました。(日雨量及び時間雨量ともに過去5年間で最大)
- ・ この大雨により、八幡平市松尾寄木地内の小水無沢において土石流が発生しました。
- ・ 当地区には、岩手河川国道事務所が平成23年度に施工・完成した「小水無沢第1砂防堰堤」が整備されていたため、当堰堤において土砂(約8,000m<sup>3</sup>)及び流木(約500m<sup>3</sup>)を捕捉しました。
- ・ この結果、堰堤下流に位置する八幡平市道岩手山1号線(パノラマライン)及び住宅地等への土石流災害の発生を防ぐことができました。
- ・ なお、今回捕捉した土砂量約8,000m<sup>3</sup>は、25mプールの約25杯分に相当します。

#### 《発表記者会:岩手県政記者クラブ》

##### ＜問い合わせ先＞

国土交通省 東北地方整備局 岩手河川国道事務所  
〒020-0066 岩手県盛岡市上田四丁目2-2

副所長 オサナイ ノブオ 長内 伸夫(内線204)

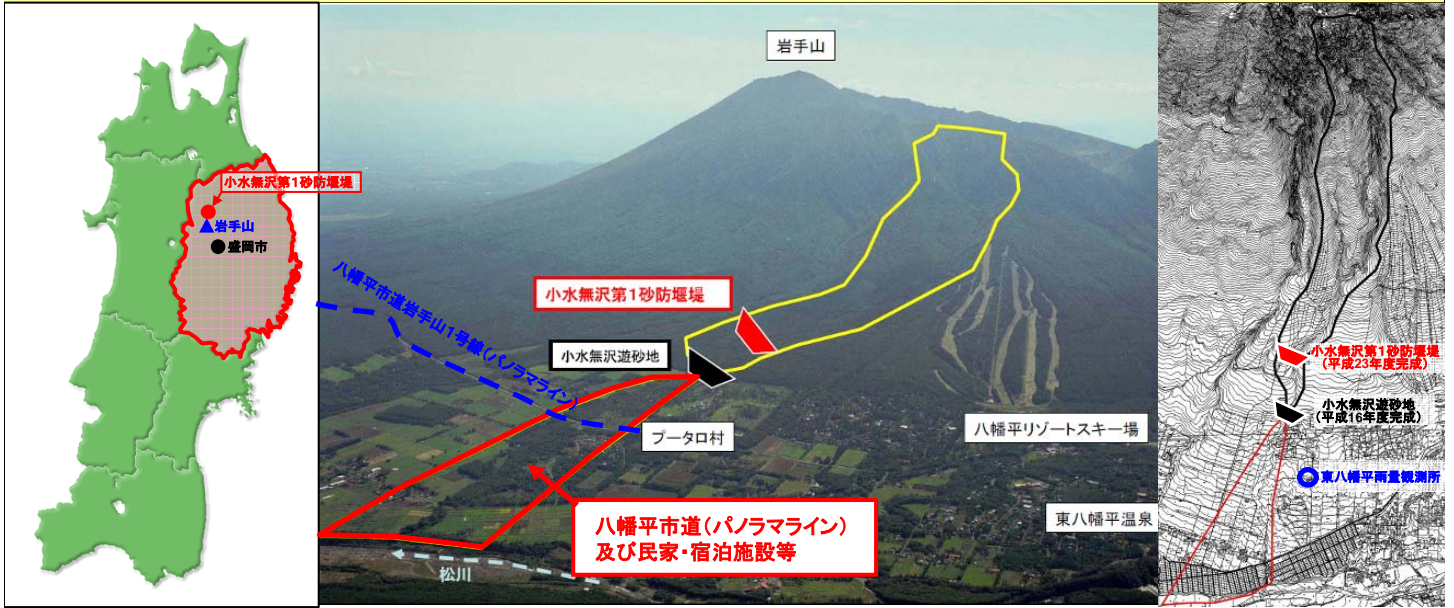
調査第一課長 フクダ オサム 福田 修(内線351)

代表TEL:019-624-3131

調査第一課直通TEL:019-624-3166

# 砂防事業が効果を発揮(岩手県八幡平市 小水無沢第1砂防堰堤)

- ・岩手県では、平成25年9月16日の台風18号により、県内全域で豪雨被害が発生しました。
- ・岩手県八幡平市松尾寄木に位置する東八幡平雨量観測所においても、16日8時頃より雨が降り始め、18時までの10時間で200mmを超える大雨となりました。
- ・この大雨により、八幡平市松尾寄木地内の小水無沢において土石流が発生しましたが、当地区には砂防堰堤(小水無沢第1砂防堰堤)が整備されていたため、流木及び土石流を捕捉し下流地区の土石流災害の発生を未然に防止しました。

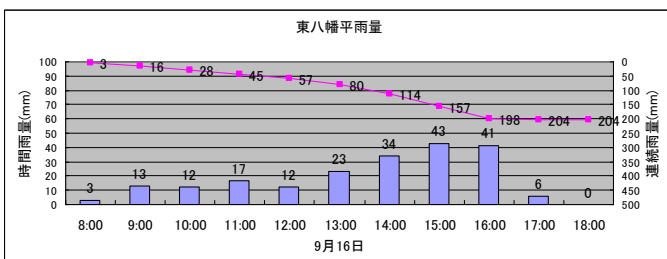


小水無沢第1砂防堰堤写真(完成時)



小水無沢第1砂防堰堤諸元

流域面積	2.12km <sup>2</sup>
計画貯砂量	21,300m <sup>3</sup>
堰堤形式	鋼製透過型堰堤
堰堤高	10.5m
堰堤長	59.5m
完成年度	平成23年度



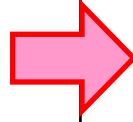


# 施設効果発現状況(小水無沢第1砂防堰堤)

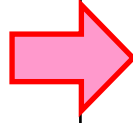
被災前

被災後

堰堤下流より



堰堤左岸より



堰堤上流側

